**第68回　全日本中学校通信陸上競技大会（山口県大会）**

**兼　第49回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会**

|  |
| --- |
| 申込締切 |
| 6月29日 |

１　主　　旨　　都道府県ごとに陸上競技大会を行い、その成績を日本陸連に集め、種目ごとに全国順位をつける通信競技大会とし、陸上競技の正しい普及と発展を図り、この大会を通じて中学生の精神的・身体的な正しい訓練を助成するものである。

２　主　　催　　(財)日本陸上競技連盟　(財)日本中学校体育連盟

山口陸上競技協会　山口県中学校体育連盟

３　共　　催　　山口市教育委員会

４　後　　援　　山口県教育委員会　NHK

５　日　　時　　２０２２年　７月２３日（土）　開会式　　9：00　　競技開始　10：00

　　　　　　　　　　　　　　　　２４日（日）　競技開始　9：30

６　会　　場　　維新みらいふスタジアム（山口市維新公園4-4　℡083-922-2788）

７　種　　目　　男子１７種目

1年100m　2年100m　3年100m　200m　400m　800m　1年1500m

2年1500m 1500m 3000m　110mH　4×100mR　走高跳　棒高跳

走幅跳　砲丸投　四種競技（110mH　砲丸投　走高跳　400m）

　　　　　　　　女子1３種目

1年100m　2年100m　3年100m　200m　1年800m　800m　1500m

100mH　4×100mR　走高跳　走幅跳　砲丸投

四種競技（100mH　走高跳　砲丸投　200m）

８　競技規定・競技方法

① 2022年度日本陸上競技連盟の競技規則ならびに本大会申し合わせ事項を適用する。

② 競走競技では競技規則第161条の④項の「ただし」以下は適用しない。

③ トラック競技の計時は全日本中学校通信陸上競技大会要項に準じる。

④ ハードルは、次の規格で行なう。

男子110mH　高さ 91.4cm 個数10台 インターバル 13.72m～9.14m～14.02m

　女子100mH　高さ 76.2cm 個数10台 インターバル 13.00m～8.00m～15.00m

⑤ 砲丸投に使用する砲丸は、男子5.000Kg（四種競技は4.000Kg）、女子2.721Kg

⑥ 本大会で全国大会参加標準記録を突破した選手には、全国大会への参加資格が与えられる。

ただし、複数種目突破した場合でも出場できる種目は1種目とする。（リレーは除く）

９　参加資格

1. 参加者は、山口県中学校体育連盟加盟の学校に在籍し、学校教育法「第1条」にもとづく当該

中学校生徒であること。

1. 年齢は、平成19年（2007年）4月2日以降に生まれた者に限る。
2. 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、山口県中学校体育連盟から参加を認め

られた生徒であること。

1. 参加生徒の引率・監督は「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、出場校の校長・教

員・部活動指導員とする。また、出場校の校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合、外部指導者の引率を認める。その際には、所定の書類を実行委員会に提出すること。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督者にはなれない。（部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者）

1. 外部指導者は、所定の様式で書類を山口県中学校体育連盟事務局に提出すること。
2. 引率者と監督者は「山口県中学校体育連盟引率・監督規程」により、暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないこととする。また、大会に関わる外部指導者は、県中体連に登録し、暴力・体罰・セクハラ等により、校長から指導処置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
3. 個人情報の取り扱い（利用目的）について、大会の主催者は、個人情報保護法に関する法令を遵守し、山口県中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

10 参加制限

① 選手は、参加資格を得た種目に1人2種目までエントリーできる。（リレーを除く）

　　② 各学校単位で、男子2名（2種目）女子2名（2種目）のフリー参加を認める。

　　③ １年生のフリー参加枠を設ける。男子100mまたは1500m、女子100mまたは800m。

②・③のフリー枠内（男女各３名）は、全員別種目であること。

　　　　また、１人が②・③のフリー枠内で２種目エントリーすることはできない。

④ 「山口県中学校選手権大会参加用提出書類」の内容に問題がなく、当日受付時に提出した選手で

あること。（監督・引率者・選手は全員提出）

⑤ 監督・引率者は、「山口県中学校選手権大会参加用提出書類（様式２）」を当日受付時に提出す

ること。

⑥ 別紙「維新みらいふスタジアム施設利用者名簿」を、当日受付時に提出した選手および監督であ

ること。（監督・引率者・選手・応援の保護者の全員を記入し提出）

* 理由の如何に関わらず提出できない場合は出場できません。（感染症対策）

11 参加料　 1人500円。　大会当日受付にて納入下さい。（県中体連への参加料）

12 参加申込

・申込は学校単位で行なう。別紙申込書1部を提出。メールでの申込も必ず行う。

・申込の際には最高記録を明記すること。※記入がない場合は、記録によるシードは行いません。

また、その記録を出した日付と大会名・記録会名を必ず記入してください。郡市陸協主催、ある

いは支部中体連主催の大会・記録会で参加資格を得た場合は、記録一覧等の証明できる書類を添

付し、該当競技者に赤印を付けること。

・申込締切は6月29日（水）必着。郵送の場合は、書留にすること。

・封書表に「通信陸上申込在中」と朱書きすること。

・申込先

〔郵送先〕〒743-0047　光市花園２丁目１番１号

　　　　　　　　　　　　　　光市立浅江中学校　前原大地　宛

〔メール〕メールアドレス　senmonbu@yjptf.jp

〔問い合せ先〕専門委員長　前原大地　090-1874-8151

・競技日程等を郵送するので、94円切手を貼った返信用封筒（宛先明記）を同封すること。

1. その他

① 表彰は8位までとする。

② アスリートビブスは中体連登録番号を使用する。大きさは、横24cm以内×縦16cm以内とし、

個人を識別する文字や数字等の大きさは縦最低6cm～最高10cmです。ただし、２・３年生に

ついては、旧規格の使用を可とします。

③ 本競技場は全天候舗装のため、9mm以下の全天候型ピンを使用すること。走高跳は12mm

④ 大会運営を円滑に行なうため、監督・引率の方には審判・お手伝いをお願いします。

　　⑤ 男女総参加人数が15名以上の学校は、15名ごとに1名の補助員を必ず出してください。

申込用紙に補助員氏名を記入すること。（交代可）

⑥ 競技中に発生した傷害については、応急処置のみ主催者で行なうが以後の責任は負いません。

⑦ 本大会の成績で中国中学校陸上競技選手権大会の山口県選手団を編成します。

※ 原則として、該当種目の上位3名。

※ 四種競技においては、県中学選手権・混成大会の記録も加味する。

（詳細は、県中学選手権大会要項を参照してください。）

※ 中国大会では、男子1500ｍが学年別実施、女子800ｍが、1年800ｍ、2・3年800ｍ

という実施の仕方になるので、2年男子1500ｍと1年女子800ｍという種目もこの大会

で行います。

1. 全国・中国大会参加手続き説明会は、7月24日通信陸上競技大会終了後に行ないます。

　 該当校は、必ず説明会に参加してください。（場所は会議室）

1. 中国大会山口県代表選手は、大会期間中出場種目に関係なく選手団として閉会式まで行動

をともにして下さい。

1. 靴底の厚さの規則１４３条（TR5:ｼｭｰｽﾞ）については、各校で指導をお願いします。

別記条件（通信陸上競技山口県大会参加資格）

参加を希望する種目に関して・・・

① 2021年10月2日 ～ 2022年6月29日の間の大会で標準記録突破者。

② 2022年度春季県体（東部・西部）3位入賞者および8位入賞リレーチーム。

* 男子三段跳3位入賞者は走幅跳に、女子400m3位入賞者は200mか800mに出場権がある。

③ 2021年県中学選抜新人大会8位入賞者および8位入賞リレーチーム。

※ １年男子100mH 8位入賞者は男子110mHに、女子400m 8位入賞者は200mまたは800m

に出場権がある。

④ 2022年県中学選手権8位入賞者および8位入賞リレーチーム。

※ 女子400m 8位入賞者は200mまたは800mに出場権がある。

②③④で資格を得たリレーチームは、メンバー構成を変更しても構わない。

　　上記４つの条件のいずれかを満たせば、該当種目のみにエントリーできる。

学年表記のされていない種目は共通種目。どの学年の生徒も参加できる。学年種目は該当学年の

生徒に限る。過年度生徒は年齢相当の種目に出場できる。フリー枠で出場する選手を、参加申し

込み後に変更する場合は、所属長捺印の競技者変更届を当日８：３０までに大会総務に提出する

こと。（ただし、種目の変更は不可）

この大会は、勝ち上がり後の棄権(予選通過後の準決勝棄権、準決勝通過後の決勝棄権、混成

競技の２種目目以降の棄権)を行った場合、または、招集遅れによる失格があった場合（故意

・過失に関わらず）はその後（翌日を含む）の出場ができません。予選ラウンド開始前や、

混成競技で最初の種目がスタートする前や決勝ラウンドから開始種目の事前の棄権は、上記

に当てはまりません。リレーの選手変更（予選→決勝）は、この規定に該当しません。